

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度		平成18年度		根拠法令・例規等	要約筆記奉仕員派遣事業実施要綱 日常生活用具給付事業実施要綱等
総合計画	大項目	基本目標	02	健康でやさしさあふれるまちづくり			
	中項目	基本施策	01	やさしさあふれるまちづくり			
	小項目	施策	03	障害者(児)福祉			
事務事業名		04	地域生活支援事業		問合先	担当課(室)	社会福祉課
					職・氏名	障害者福祉係長	山本光男
					電話	0869-64-1824	

事業の実施		対象(誰・何に対して)	身体・知的・精神障害者
目的(何のために)		障害者が、その有する能力や適応に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるために必要な各種事業を実施する。	
行政活動(どのような方法で)		要約筆記奉仕員の派遣、日常生活用具の給付、生活訓練及びスポーツ教室の開催、福祉機器リサイクル自動車運転免許取得費助成、自動車改造費助成	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)		障害者の社会参加及び自立促進を図る。	

事業の実績				
実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
要約筆記奉仕員派遣回数	回	26	43	39
生活訓練参加者数	人	94	108	79
スポーツ教室参加者数	人	112	81	85
日常生活用具給付数	件	45	100	95

事業費		平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
直接事業費	千円	10,335	17,573	19,705
必要人員	人	0.20人	0.42人	0.41人
人件費	千円	1,710	3,220	3,231
事業費	千円	12,045	20,793	22,936
国	千円	6,677	14,894	12,508
県				
支				
出				
金				
受				
益				
者				
負				
担				
源				
一				
般				
財				
源				
受				
益				
者				
負				
担				
比				
率				

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
生活訓練参加者数	結果指標	人	94	108	79
	対前年比	%	-	114.9%	73.1%
	活動コスト	円	311,000	140,000	140,000
	単位当たりコスト	円	3,309	1,296	1,772
スポーツ教室参加者数	結果指標	人	112	81	85
	対前年比	%	-	72.3%	104.9%
	活動コスト	円	271,000	100,000	100,000
	単位当たりコスト	円	2,420	1,235	1,176

事業の成果						
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値	
		目標値(A)			120	100
		実績値(B)	94	108	79	到達目標年度
達成率(B/A)		#DIV/0!	#DIV/0!	65.8%	平成23年度	
成果指標設定の考え方・式や説明						
参加者数を増やしていきたい。						

事務事業の評価		(平成20年度事業)	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E> B
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	判定理由・課題認識 障害者のニーズも高く、障害者の社会参加と自立促進のために必要な事業である。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> B
	手	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識 障害者自立支援法施行に伴い、今の事業形態となっている。要約筆記奉仕員の派遣、生活訓練及びスポーツ教室開催等の事業は社会福祉法人等へ委託している。
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> B
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	判定理由・課題認識 各事業とも効果的に実施されている。

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

平成21年度の状況									
目標値	結果指標量①	85		結果指標量②	85		成果指標量	85	
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		
説明	障害者のニーズも高く、障害者の社会参加と自立促進のために必要な事業である。								

総合評価		評価区分<A~E>	B
利用者には好評な事業であり、社会参加する上で必要な面もあるので今後も内容を検討しながら継続する。			

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	今後も内容を検討しながら継続する。					
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		